

～～第8815回～～

足和田山

～R1. 12. 8～

まだ夜明け前、空一面に星が見える。風もなく良い天気になりそうだ。6:10 マイクロバスで出発する。8:30 なるさわ富士山博物館で靴を履き替え、紅葉台入口までバスで移動する。乗馬クラブの馬小屋脇で準備体操し9:00 いよいよ出発する。なだらかな上り、程なく紅葉台(レストハウス)に着く。雪を被った南アルプスが臨めた。緩やかな上りを進むと広々とした三湖台に到着 9:45。眼下には西湖、左に見えるのは本栖湖か精進湖か。三湖とあるが、二湖しか見えない。左に西湖や湖畔の家並みを見下ろしながら、落ち葉が積もる道を進む。落ち葉に隠れた道は凍り、氷柱となっている。滑らないように慎重に歩を進める。水分補給をしながら、今日の昼食場所である足和田山(五湖台 1,210m)に 10:55 到着する。すでに数組のグループが昼食を取っている。展望台があり登る。南にはかなり下まで雪を被った富士山が正面にドーンとそびえている。雲一つない晴天、風も無い。温度 5℃の中おしゃべりしながら昼食をする。今までは上りであったが、今度は緩やかな下りとなり道に積もる落葉が増える。落ち葉で滑らないようにストックを使いながら慎重に歩く。途中、中高年のグループ数組とすれ違う。段和山は通り過ぎてしまったようだ。前方が開け、河口湖が見える。同湖を臨む「知事様」と書かれた石柱のあるところで小休止する。ここで登山歴の長い方による冬の登山のミニ講座がある。まずロープワークとカラビラの使い方、復習が必要だ。続いて携行品、冬は日が暮れるのが早いから“ヘッドランプは必需品”。緊急時の寒さ対策に“サバイバルシート”が必要だ。予想しない雪道用に荒縄、靴に巻けばアイゼンの代用となる。山での講座は実感が伴いありがたい。羽根子山山頂で集合写真、全員思いっきり「チーズ」をする。13:30 道の駅かつやまに到着する。放牧されている牛とその向こうの雄大な富士山を見ながら帰路につく。17:00 全員元気に袋井に戻る。

参加者：18名（袋井）

天気：快晴

地図：鳴沢・富士吉田

コースタイム：袋井 610＝新富士 IC＝紅葉台入口 830-900…紅葉台 925…三湖台 945…足和田山(五湖台)1055-1140…段和山…大嵐天神社 1300…羽根子山山頂 1320…道の駅かつやま 1330-1400＝新富士 IC＝袋井 1700

記録：袋井支部 永井